

# 平成25年県民意識調査

日頃県政の推進につきまして、御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、宮城県では、平成23年10月に東日本大震災からの一日も早い復興を図るため、10年にわたっての復興の道筋を示す「宮城県震災復興計画」を策定し、ふるさと宮城の再生と更なる発展に向けて、全力で取り組んでいるところです。

この調査は、県が行う取組について、県民の皆様の認知度・関心度・重視度・満足度、優先すべきと思う施策や復旧・復興の実感などをお聞きするものです。県では、その結果を基に計画の着実な推進を図るとともに、今後の施策や県政運営に反映させたいと考えております。

お忙しいところお手数をおかけいたしますが、この調査の趣旨を御理解いただき、御協力くださるようお願いいたします。

平成25年12月  
県民の皆様

宮城県知事 村井 嘉浩

## ◆ 調査対象者

県内にお住まいの20歳以上の方4,000人を、選挙人名簿から無作為に抽出させていただきました。

## ◆ 調査基準日

調査票は、平成25年12月1日時点で御記入ください。

## ◆ 調査回答の方法

調査をお願いした御本人（封筒のあて名となっている方）がお答えください。

なお、記入の際は、濃いえんぴつ、ボールペンなどを御使用ください。

また、いったん記入した内容を訂正する場合は、方法は問いませんが、訂正後の回答がはっきり分かるようにしてください。

## ◆ 記入いただいた調査票について

記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、**12月27日（金）まで**に、切手を貼らずにそのままポストに投函してください。

なお、調査は無記名で行われ、かつ、調査結果は統計的に処理するとともに、調査目的以外には利用いたしませんので、皆様の率直な御意見を御記入くださるようお願いいたします。

## ◆ 調査結果について

この調査の結果は、平成26年3月頃に、県のホームページ (<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/seisaku>) や県政情報センター、各地方振興事務所及び各地域事務所の県政情報コーナー（仙台地方振興事務所は除きます。）でお知らせする予定です。

調査に関するお問い合わせは、こちらまでお願いします。

宮城県震災復興・企画部震災復興政策課

〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町3-8-1

電話：022-211-2406

ファクシミリ：022-211-2493

電子メール：[seisaku@pref.miyagi.jp](mailto:seisaku@pref.miyagi.jp)

◆ 調査票の構成及び記入の仕方

調査票の構成

- 1 あなた御自身のことについて…………… (3ページから5ページまで)
- 2 宮城県の復旧・復興の進捗状況について…………… (6ページから8ページまで)
- 3 宮城県震災復興計画 (※) について…………… (9ページから25ページまで)
- 4 テーマ別項目について…………… (26ページ)
- 5 今回の調査に対する御意見について…………… (27ページ)

(※)宮城県震災復興計画の概要については、同封しているパンフレットを御覧ください。

また、県のホームページ (<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/seisaku/>) にも詳しい情報を掲載しています。

調査票の記入の仕方

※ここでは「3 宮城県震災復興計画について」の記入の仕方を例示しています。

**分野1 環境・生活・衛生・廃棄物**

**取組3 持続可能な社会と環境保全の実現**

**取組概要** 復興に当たり、省エネルギーの促進や自然エネルギー等の導入など、環境負荷の少ないまちづくりに向けた取組を進めるとともに、震災の影響を踏まえて自然環境の保全に取り組みます。

◎県はこれまで、こんな取組を主に行ってきました。

○復興に向けてエネルギー問題や環境負荷の軽減に配慮した事業活動を支援するため、工場や事務所などに省エネルギー設備や新エネルギー設備を導入する県内事業者を対象に、その経費の一部を補助しています。

○住宅用の太陽光発電設備の導入を促進するため、設置した県民を対象に、その経費の一部を補助するほか、避難所など防災拠点となる施設に太陽光発電設備や蓄電池などを導入する市町村等に対して、導入経費を補助しています。  
(成果等) 平成24年度住宅用太陽光補助3,165件、防災拠点施設補助29事業

○被災した沿岸域におけるモニタリング調査を実施し、適正な自然環境保護対策を推進するとともに、現在、震災の影響を踏まえた本県の生物多様性地域戦略を策定しています。

※この取組に対するあなたの認知度 (問1)、関心度 (問2) について1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
問2	1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない	4 関心がない

※この取組に対するあなたの重視度 (問3)・満足度 (問4) について1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問3	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要ではない	4 重要ではない	5 分からない
問4	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない

※この分野において、今後、優先すべきと思う施策について1から7のうち、あてはまる番号に○をつけてください (複数選択可)。

取組1 被災者の生活環境の確保	1 被災者の生活支援
	2 被災者の住宅確保
	3 安全な住環境の確保
	4 地域コミュニティの再構築
取組2 廃棄物の適正処理	5 災害廃棄物の適正処理
取組3 持続可能な社会と環境保全の実現	6 再生可能エネルギーの導入促進
	7 自然環境・生活環境の保全

● **問1 (認知度) の記入の仕方**

- ・この取組について、どのくらい知っているか、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。
- ・記入例にある○の位置は【ある程度知っている】場合です。

※問2 (関心度)、問3 (重視度)、問4 (満足度) についても、同様に記入してください。

● **(優先すべきと思う施策) の記入の仕方**

- ・今後、優先すべきと思う施策をお聞きします。
- ・あなたが優先すべきと思う施策の番号に○をつけてください。(複数選択可)。
- ・記入例にある○の位置は【1と3と4の施策を優先すべきと思う】場合です。

## まず、あなた御自身のことをお聞きします。

問1：性別（1，2どちらかに○をつけてください。） 1 男 2 女

問2：現在の年齢を御記入ください。 満 歳

問3：現在お住まいの市町村名を御記入ください。（ ）市・区・町・村  
※仙台市在住の方は区名を，それ以外の方は市町村名を御記入ください。

問4：東日本大震災後、あなたのお住まいは変わりましたか。

1から3のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- 1 震災により変わった 2 震災以外の理由により変わった 3 変わっていない

付問1：問4で【1】を選んだ方にお聞きします。

※ 問4で【2】【3】を選んだ方は問5に進んでください。

現在のあなたのお住まいについて、1から3のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- 1 応急仮設住宅に住んでいる（県借上民間賃貸住宅・公営住宅などを含む）  
2 親戚・知人宅に住んでいる  
3 1，2以外の場所に住んでいる

付問2：問4で【1】を選んだ方にお聞きします。

※ 問4で【2】【3】を選んだ方は問5に進んでください。

あなたのお住まいの再建（新築のほか被災された御自宅の補修，災害公営住宅・民間賃貸住宅への入居などを含む）又はその予定について、1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- 1 震災前の居住地と同じ市町村で再建済み  
2 震災前の居住地とは別の市町村で再建済み  
3 震災前の居住地と同じ市町村で再建する予定  
4 震災前の居住地とは別の宮城県内の市町村で再建する予定  
5 現時点では決まっていない  
6 その他

問5：あなたを含めて同居の御家族は何人ですか。

（ ）人

付問1：同居の御家族（あなたも含めます）の中に、以下の方はいらっしゃいますか。

1から7のうち、あてはまる番号をすべて選び○をつけてください。

- 1 乳幼児（小学校就学前の子） 2 小学生 3 中学生  
4 高校生 5 大学生（各種学校を含む）  
6 65歳以上の方 7 1から6にあてはまる者はいない

**問6** : あなたは、宮城県にお住まいになって通算何年になりますか。  
通算 ( ) 年

**問7** : あなたの職業について、1から7のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

※ 【2】にあてはまる方は、さらに【2-1】から【2-4】のあてはまる番号に○をつけてください。

※ 【1】から【6】にあてはまらない場合には【7】を選び、( ) に具体的に記入してください。

- 1 自営業主・家族従業者
- 2 被用者
  - 2-1 会社員
  - 2-2 公務員・行政法人職員
  - 2-3 パート・アルバイト・フリーター
  - 2-4 その他 ( )
- 3 企業役員・団体代表等
- 4 専業主婦 (主夫)
- 5 学生
- 6 無職
- 7 その他 ( )

**付問1** : 問7で【1】【2】【3】【7】を選んだ方にお聞きします。

※ 問7で【4】【5】【6】を選んだ方は問8に進んでください。

現在の仕事の内容について、1から14のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

※ 複数の職業をお持ちの場合は、最も従事割合の高いものを選んでください。

- 1 農業
- 2 林業
- 3 水産漁業
- 4 土木・建築業
- 5 製造業
- 6 電気・ガス・水道業
- 7 情報・通信業
- 8 運輸業
- 9 卸・小売業
- 10 金融・保険・不動産業
- 11 飲食・宿泊・その他サービス業
- 12 医療・福祉関連業
- 13 教育・学習関連業
- 14 その他 ( )

**問8** : 東日本大震災後、あなたの職業は変わりましたか。

1から3のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- 1 震災により変わった
- 2 震災以外の理由により変わった
- 3 変わっていない

**付問1** : 問8で【1】を選んだ方にお聞きします。

※ 問8で【2】【3】を選んだ方は問9に進んでください。

震災による転職等の有無について、1から3のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- 1 転職, 転業した
- 2 退職, 廃業した
- 3 1, 2以外



## 宮城県の復旧・復興の進捗状況についてお聞きします。

宮城県震災復興計画では、被災者の生活支援と被災地復興に最優先に取り組むため、全県的に緊急対応が必要な以下の2から12を緊急重点事項に掲げています。これまで、県では被災者の生活再建や地域経済の再生などに迅速に対応することが何よりも重要な課題と位置づけ、市町村や国と連携・協力しながら県民生活の一日でも早い回復に向け、全力で取り組んできたところです。

そこで、宮城県の復旧・復興の進捗状況についてお聞きします。

### 1 全般的な復旧・復興について

問1：全般的な復旧・復興について、進んでいると感じていますか。

1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- |               |               |         |
|---------------|---------------|---------|
| 1 進んでいると感じる   | 2 やや進んでいると感じる |         |
| 3 やや遅れていると感じる | 4 遅れていると感じる   | 5 分からない |

### 2 被災者の生活支援について

問2：被災者の生活支援について、進んでいると感じていますか。

1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- |               |               |         |
|---------------|---------------|---------|
| 1 進んでいると感じる   | 2 やや進んでいると感じる |         |
| 3 やや遅れていると感じる | 4 遅れていると感じる   | 5 分からない |

### 3 公共土木施設とライフラインの早期復旧について

問3：公共土木施設とライフラインの早期復旧について、進んでいると感じていますか。

1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- |               |               |         |
|---------------|---------------|---------|
| 1 進んでいると感じる   | 2 やや進んでいると感じる |         |
| 3 やや遅れていると感じる | 4 遅れていると感じる   | 5 分からない |

### 4 被災市町村の行政機能の回復について

問4：被災市町村の行政機能の回復について、進んでいると感じていますか。

1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- |               |               |         |
|---------------|---------------|---------|
| 1 進んでいると感じる   | 2 やや進んでいると感じる |         |
| 3 やや遅れていると感じる | 4 遅れていると感じる   | 5 分からない |

## 5 災害廃棄物の処理について

問5 : 災害廃棄物の処理について、進んでいると感じていますか。

1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- |               |               |         |
|---------------|---------------|---------|
| 1 進んでいると感じる   | 2 やや進んでいると感じる |         |
| 3 やや遅れていると感じる | 4 遅れていると感じる   | 5 分からない |

## 6 教育環境の確保について

問6 : 教育環境の確保について、進んでいると感じていますか。

1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- |               |               |         |
|---------------|---------------|---------|
| 1 進んでいると感じる   | 2 やや進んでいると感じる |         |
| 3 やや遅れていると感じる | 4 遅れていると感じる   | 5 分からない |

## 7 保健・医療・福祉の確保について

問7 : 保健・医療・福祉の確保について、進んでいると感じていますか。

1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- |               |               |         |
|---------------|---------------|---------|
| 1 進んでいると感じる   | 2 やや進んでいると感じる |         |
| 3 やや遅れていると感じる | 4 遅れていると感じる   | 5 分からない |

## 8 雇用・生活資金の確保について

問8 : 雇用・生活資金の確保について、進んでいると感じていますか。

1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- |               |               |         |
|---------------|---------------|---------|
| 1 進んでいると感じる   | 2 やや進んでいると感じる |         |
| 3 やや遅れていると感じる | 4 遅れていると感じる   | 5 分からない |

## 9 農林水産業の初期復興について

問9：農林水産業の初期復興について、進んでいると感じていますか。

1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- |               |               |         |
|---------------|---------------|---------|
| 1 進んでいると感じる   | 2 やや進んでいると感じる |         |
| 3 やや遅れていると感じる | 4 遅れていると感じる   | 5 分からない |

## 10 商工業の復興について

問10：商工業の復興について、進んでいると感じていますか。

1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- |               |               |         |
|---------------|---------------|---------|
| 1 進んでいると感じる   | 2 やや進んでいると感じる |         |
| 3 やや遅れていると感じる | 4 遅れていると感じる   | 5 分からない |

## 11 安全・安心な地域社会の再構築について

問11：安全・安心な地域社会の再構築について、進んでいると感じていますか。

1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- |               |               |         |
|---------------|---------------|---------|
| 1 進んでいると感じる   | 2 やや進んでいると感じる |         |
| 3 やや遅れていると感じる | 4 遅れていると感じる   | 5 分からない |

## 12 原子力災害等への対応について

問12：原子力災害等への対応について、進んでいると感じていますか。

1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- |               |               |         |
|---------------|---------------|---------|
| 1 進んでいると感じる   | 2 やや進んでいると感じる |         |
| 3 やや遅れていると感じる | 4 遅れていると感じる   | 5 分からない |

※原子力災害等への対応…東北電力株式会社女川原子力発電所の安全対策や東京電力株式会社福島第一原子力発電所の事故を踏まえた放射性物質対策など



# 宮城県震災復興計画についてお聞きします。

## 分野1 環境・生活・衛生・廃棄物



### 取組1 被災者の生活環境の確保

#### 取組概要

応急仮設住宅の入居者などを幅広く支援する体制を整え、生活支援全般にわたる相談などに対応します。また、被災者の生活再建に向けて、災害公営住宅の供給などによる住宅再建を支援します。さらに、地域コミュニティの再構築や絆を深めるための様々な活動を支援します。

#### ●県はこれまで、こんな取組を主に行ってきました。

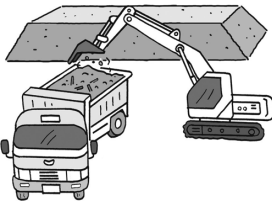
- 被災した高齢者などが応急仮設住宅等で安心して生活できるよう、応急仮設住宅団地内などに、市町が運営する、見守りや生活・健康相談などを行うサポートセンターの設置支援や、これらをバックアップする「宮城県サポートセンター支援事務所」を開設しています。〔成果等〕沿岸13市町、61か所設置（平成25年7月1日現在）
- 被災者の生活再建に向けて、災害公営住宅を整備しています。  
〔成果等〕21市町で8,453戸の整備に着手（平成25年9月末現在）
- 被災者の生活再建に向けたさまざまな支援に関する情報を取りまとめた「みやぎ被災者生活支援ガイドブック」を発行し、仮設住宅の入居者等へ配布しました。  
〔成果等〕仮設住宅等への入居者約6万世帯へ配布（平成25年1月）
- 被災者の負担軽減を図るため、住宅再建に際して二重ローンを抱える被災者の既住宅債務に係る利子に対する助成を行っています。〔成果等〕交付決定件数559件（平成25年9月末現在）
- 被災地のコミュニティ再生に向けた体制整備や住民主体による地域活動を支援するため、「復興応援隊」を設置しています。〔成果等〕10地区、52人設置（平成25年9月末現在）
- 被災地の復興や被災者の支援を後押しするNPO等による自主的・継続的な活動を支援しています。

#### ※この取組に対するあなたの認知度（問1）・関心度（問2）について1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
問2	1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない	4 関心がない

#### ※この取組に対するあなたの重視度（問3）・満足度（問4）について1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問3	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要ではない	4 重要ではない	5 分からない
問4	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない



### 取組2 廃棄物の適正処理

#### 取組概要

東日本大震災による津波被害で、膨大な量の災害廃棄物が発生した沿岸部については、被災した市町に代わって、県が災害廃棄物の処理を行います。また、漁場に流出したがれき等の撤去を行います。

#### ●県はこれまで、こんな取組を主に行ってきました。

- 沿岸市町（仙台市、利府町及び松島町を除く12市町）の災害廃棄物の処理については、市町に代わって県が発災から3年以内（平成26年3月末）の処理完了を目標に、4つのブロック（気仙沼、石巻、宮城東部及び亶理名取ブロック）に分けて処理を行っています。
- 可能な限り県内で処理を行うため、災害廃棄物の再資源化やブロック間の連携処理を進めているほか、県内外の広域処理の支援もあり、目標に向けて順調に処理が進んでいます。
- 被災自動車の処理についても、沿岸市町（名取市、東松島市、南三陸町と、岩沼市及び気仙沼市の一部）に代わって県が処理を行い、平成25年3月末で処理が完了しました。
- 県が管理する漁港のがれき等を撤去したほか、漁場に流出したがれき等の撤去を行っています。

#### ※この取組に対するあなたの認知度（問1）・関心度（問2）について1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

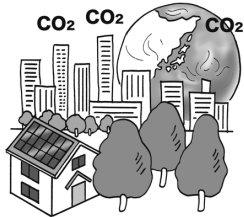
問1	1 知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
問2	1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない	4 関心がない

#### ※この取組に対するあなたの重視度（問3）・満足度（問4）について1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問3	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要ではない	4 重要ではない	5 分からない
問4	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない

# 分野 1

# 環境・生活・衛生・廃棄物



## 取組 3 持続可能な社会と環境保全の実現

### 取組概要

復興に当たり、省エネルギーの促進や自然エネルギー等の導入など、環境負荷の少ないまちづくりに向けた取組を進めるとともに、震災の影響を踏まえて自然環境の保全に取り組みます。

### ●県はこれまで、こんな取組を主に行ってきました。

- 復興に向けてエネルギー問題や環境負荷の軽減に配慮した事業活動を支援するため、工場や事務所などに省エネルギー設備や新エネルギー設備を導入する県内事業者を対象に、その経費の一部を補助しています。
- 住宅用の太陽光発電設備の導入を促進するため、設置した県民を対象に、その経費の一部を補助するほか、避難所など防災拠点となる施設に太陽光発電設備や蓄電池などを導入する市町村等に対して、導入経費を補助しています。  
〔成果等〕平成24年度住宅用太陽光補助3,165件、防災拠点施設補助29事業
- 被災した沿岸域におけるモニタリング調査を実施し、適正な自然環境保護対策を推進するとともに、現在、震災の影響を踏まえた本県の生物多様性地域戦略を策定しています。

※この取組に対するあなたの認知度（問1）・関心度（問2）について1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
問2	1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない	4 関心がない

※この取組に対するあなたの重視度（問3）・満足度（問4）について1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問3	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要ではない	4 重要ではない	5 分からない
問4	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない

※この分野において、今後、優先すべきと思う施策について1から7のうち、あてはまる番号に○をつけてください（複数選択可）。

<p>取組 1 被災者の生活環境の確保</p>	<p>1 被災者の生活支援</p> <p>2 被災者の住宅確保</p> <p>3 安全な住環境の確保</p> <p>4 地域コミュニティの再構築</p>
<p>取組 2 廃棄物の適正処理</p>	<p>5 災害廃棄物の適正処理</p>
<p>取組 3 持続可能な社会と環境保全の実現</p>	<p>6 再生可能エネルギーの導入促進</p> <p>7 自然環境・生活環境の保全</p>

## 分野2

## 保健・医療・福祉



### 取組1 安心できる地域医療の確保

#### 取組概要

地域医療機能の回復に向けて、医療施設の復旧支援、医療従事者の確保・流出防止等に取り組むとともに、仮設住宅等の被災者に対する健康調査やきめ細かい保健活動、健診助成を展開し、健康保持と疾病の早期発見に取り組めます。

#### ●県はこれまで、こんな取組を主に行ってきました。

- 避難所、応急仮設住宅、自宅等に居住している被災者に対して健康状態の悪化防止、不安解消を図るため、訪問調査を行うとともに、保健師や看護職員による健康相談・訪問指導、食生活改善や口腔保健、生活不活発病の予防等の各種の健康教育、健診費用の補助を行いました。  
〔成果等〕栄養相談会414回 延べ6,594人参加（平成24年度実績）
- 医科・歯科の病院及び診療所や薬局が失われた地域において、診療機能を確保するとともに、被災した医療機関等の早期の機能回復を図るため、施設開設者に対して復旧費用に対する補助を行うとともに、医師確保に努めました。
- 切れ目のない医療提供体制を実現するため、地域の医療機関や薬局、福祉施設等において情報共有を可能とするICT（情報通信技術）を活用した医療福祉情報ネットワークの構築に向け、医療・福祉関係者による協議、団体に対する支援を行いました。  
〔成果等〕医療福祉情報ネットワーク加入施設 74施設（石巻・気仙沼圏域。平成25年7月1日現在）

※この取組に対するあなたの認知度（問1）・関心度（問2）について1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
問2	1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない	4 関心がない

※この取組に対するあなたの重視度（問3）・満足度（問4）について1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問3	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要ではない	4 重要ではない	5 分からない
問4	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない



### 取組2 未来を担う子どもたちへの支援

#### 取組概要

震災で親を亡くした子どもたちが、里親や施設等で安定した生活を送れるよう支援するほか、被災地の子どもへの不安軽減のため、心のケアの充実を図ります。また、保育所等の復旧支援に取り組めます。

#### ●県はこれまで、こんな取組を主に行ってきました。

- 国内外から寄せられた寄附金を活用し、震災で親を亡くした子どもたちが安定した生活を送り、希望する進路選択が実現できるよう支援しています。  
〔成果等〕給付実績 1,017人（震災孤児・遺児数1,057人）、約6.5億円（平成25年7月末現在）
- 児童精神科の医師や心理士等で構成する「子どもの心のケアチーム」を設置し、沿岸地域の保育所等を訪問しての研修や相談、治療を行うなど、子どもたちの心のケアに関する幅広い支援を行っています。  
〔成果等〕延べ210日、227か所（平成24年度実績）
- 被災した保育所・児童館等の復旧を支援するとともに、被災市町の新たなまちづくりに合わせて、保育所・児童館等の移転、建て替え等を支援しています。  
〔成果等〕再開した保育所数125施設 被災施設数135施設（平成25年9月末現在）

※この取組に対するあなたの認知度（問1）・関心度（問2）について1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
問2	1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない	4 関心がない

※この取組に対するあなたの重視度（問3）・満足度（問4）について1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問3	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要ではない	4 重要ではない	5 分からない
問4	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない

## 分野2

## 保健・医療・福祉



### 取組3 だれもが住みよい地域社会の構築

#### 取組概要

被害を受けた高齢者福祉施設や、障害者施設の復旧に取り組みます。さらに、震災による心のケアをはじめとして、自宅や仮設住宅等で生活する被災者を幅広くサポートする相談体制を整備します。

#### ●県はこれまで、こんな取組を主に行ってきました。

- 被災した特別養護老人ホーム、障害者支援施設等の社会福祉施設やグループホーム・ケアホーム等の復旧支援に取り組んでいます。  
〔成果等〕再開した高齢者福祉施設190施設（96%）、再開した障害者福祉施設135施設（98%）（平成25年9月末現在）
- 平成23年12月に心のケアの拠点となる「みやぎ心のケアセンター」を、平成24年4月には石巻市と気仙沼市に地域センターを開設し、関係機関と連携して被災者等に対するきめ細やかな支援を行っています。  
〔成果等〕訪問・面接相談4,492件、電話相談1,945件、講演会97回（延べ3,526人参加）、研修会283回（延べ9,934人参加）（平成24年度実績）
- 仮設住宅における見守り活動や、被災者の方々に対する生活・健康相談などを行う「仮設住宅サポートセンター」の設置・運営の支援を行っています。  
〔成果等〕沿岸13市町61か所（平成25年7月1日現在）

#### ※この取組に対するあなたの認知度（問1）・関心度（問2）について1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
問2	1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない	4 関心がない

#### ※この取組に対するあなたの重視度（問3）・満足度（問4）について1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問3	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要ではない	4 重要ではない	5 分からない
問4	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない

#### ※この分野において、今後、優先すべきと思う施策について1から9のうち、あてはまる番号に○をつけてください（複数選択可）。

取組1 安心できる地域医療の確保	1 被災者の健康支援  2 ハード・ソフト両面の医療提供体制の整備  3 保健・医療・福祉連携の推進
取組2 未来を担う子どもたちへの支援	4 被災した子どもと親への支援  5 児童福祉施設等の整備  6 地域全体での子ども・子育て支援
取組3 だれもが住みよい地域社会の構築	7 県民の心のケア  8 社会福祉施設等の整備  9 支え合い地域社会の構築

## 分野3 経済・商工・観光・雇用



### 取組1 ものづくり産業の復興

#### 取組概要

関係機関と連携し被災した中小企業者が抱える様々な課題の解決を支援し、地域の産業再生等を目指すとともに、企業誘致を継続し、地元企業の取引拡大を積極的に進め、ものづくり産業の復興を牽引します。

#### ●県はこれまで、こんな取組を主に行ってきました。

- 被災した中小企業が早期に事業再開できるよう、資金繰りや経営上の課題の解決に向けて特別相談窓口の設置や専門家の派遣による助言等を行っているほか、被災工場の県内移転等に関する相談にも対応しています。  
〔成果等〕 各種相談件数合計287件（平成24年度実績）
- 被災した中小企業等が早期に事業を再開できるように、工場・倉庫、機械設備などの事業環境の復旧・整備費用の一部を補助しています。  
〔成果等〕 補助採択数2,278件（平成24年度実績）
- 企業に対し、誘致訪問活動を展開しているほか、自動車関連産業、高度電子機械産業分野の集積促進、技術高度化に向けたセミナー等の開催、展示会への出展及び助成を行い、地元企業の新規参入、県内企業の取引の創出・拡大を支援しています。  
〔成果等〕 セミナー等開催：自動車関連産業分野3回、高度電子機械産業分野7回、出展展示会等12回、県外企業向け立地セミナー開催（東京・名古屋）（平成24年度実績）

#### ※この取組に対するあなたの認知度（問1）・関心度（問2）について1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

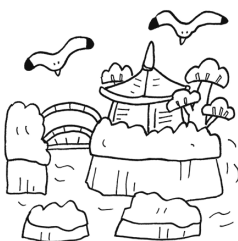
問1	1 知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
----	---------	-------------	-----------	--------

問2	1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない	4 関心がない
----	---------	-------------	------------	---------

#### ※この取組に対するあなたの重視度（問3）・満足度（問4）について1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問3	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要ではない	4 重要ではない	5 分からない
----	------	--------	-------------	----------	---------

問4	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない
----	------	--------	--------	------	---------



### 取組2 商業・観光の再生

#### 取組概要

甚大な被害を受けた商業やサービス業の一刻も早い事業再開を支援し、県民の便利で豊かな生活を支えます。また、観光事業者の再建を支援するとともに、風評被害や観光自粛ムードを払拭し、多様な魅力を有するみやぎの観光を再生します。

#### ●県はこれまで、こんな取組を主に行ってきました。

- 被災した商業者・観光事業者等の早期事業再開・継続を支援するため、店舗、ホテル・旅館等の復旧・再建に必要な費用の一部を助成したほか、地域の商工会・商工会議所施設等の復旧を支援し、商業者への指導・相談機能を回復しました。  
〔成果等〕 店舗等の復旧費用助成 2,417件、商工会・商工会議所施設等復旧費用助成 43件、観光事業者の施設再建費用助成 248件（平成25年10月末現在）
- 金融機関を通じて被災した中小企業者を対象とした低利・長期の融資を実施し、併せて金利負担を軽減するための利子補給を行ったほか、二重債務対策として債権の買取等を行う宮城産業復興機構を設立するなど、企業の資金調達を支援しました。〔成果等〕 被災中小企業者向け融資 7,135件 利子補給 13,331件（平成25年3月末現在）
- 本年4月から6月にかけて、仙台・宮城デスティネーションキャンペーンを開催し、県内各地において、たくさんのお客を「おもてなしの心」でお迎えしました。また、回復の遅れている沿岸部においては「復興ツーリズム」の促進や、風評の払拭のために正確で的確な観光情報を国内外へ発信し、観光客の誘致に努めました。

#### ※この取組に対するあなたの認知度（問1）・関心度（問2）について1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
----	---------	-------------	-----------	--------

問2	1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない	4 関心がない
----	---------	-------------	------------	---------

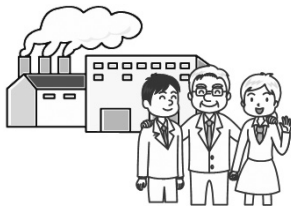
#### ※この取組に対するあなたの重視度（問3）・満足度（問4）について1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問3	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要ではない	4 重要ではない	5 分からない
----	------	--------	-------------	----------	---------

問4	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない
----	------	--------	--------	------	---------

## 分野3

## 経済・商工・観光・雇用



### 取組3 雇用の維持・確保

#### 取組概要

被災地では、一日も早い雇用と生活の安定を図る必要があることから、雇用維持の支援や雇用を創出する事業のほか、求職者と企業との面接会などを実施します。

#### ●県はこれまで、こんな取組を主に行ってきました。

- 震災により事業の縮小を余儀なくされた事業主に対し、雇用の維持のために要した経費等の一部を助成し、失業の予防を図っています。  
〔成果等〕宮城県雇用維持奨励金 交付決定事業所数 962社 8,510件（平成25年9月26日現在）
- 緊急雇用基金等を活用し、緊急かつ一時的な雇用の創出や、グループ補助金などの産業政策と一体となって安定的な雇用の創出を図っています。  
〔成果等〕雇用期間が1年以内の短期の雇用創出等 34,885人、期間の定めのない雇用等安定的な雇用の創出 13,669人（平成25年9月10日現在）
- 被災者、若年者及び就職が決まらずに卒業した新規学卒者等を対象とした合同就職面接会を仙台、石巻、気仙沼の各地域で開催し、就職の支援を行っています。  
〔成果等〕県内3か所で各3回の合同就職面接会を開催。参加企業数延べ1,275社（平成25年10月末現在）

#### ※この取組に対するあなたの認知度（問1）・関心度（問2）について1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
問2	1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない	4 関心がない

#### ※この取組に対するあなたの重視度（問3）・満足度（問4）について1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問3	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要ではない	4 重要ではない	5 分からない
問4	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない

#### ※この分野において、今後、優先すべきと思う施策について1から17のうち、あてはまる番号に○をつけてください（複数選択可）。

取組1 ものづくり産業の復興	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 早期の事業再開に向けた工場・設備等の復旧・整備支援</li> <li>2 経営安定等に向けた融資制度の充実</li> <li>3 生産活動の再開・向上に向けた支援</li> <li>4 販路開拓・取引拡大等に向けた支援</li> <li>5 更なる企業誘致の展開と新たな産業集積の促進</li> </ul>
取組2 商業・観光の再生	<ul style="list-style-type: none"> <li>6 早期の事業再開に向けた商店・商店街の復旧・整備支援</li> <li>7 経営安定等に向けた融資制度の充実</li> <li>8 商工会、商工会議所等の回復・強化支援</li> <li>9 先進的な商業の確立に向けた支援</li> <li>10 IT企業等の支援・活用</li> <li>11 国内外からの観光客の誘致</li> <li>12 観光資源・観光ルートの整備、域内流動の促進</li> <li>13 「観光王国みやぎ」実現のための態勢整備</li> </ul>
取組3 雇用の維持・確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>14 緊急的な雇用の維持・確保と生活支援</li> <li>15 被災者等や新規学卒者の就職支援</li> <li>16 新たな雇用の場の創出</li> <li>17 復興に向けた産業人材育成</li> </ul>

## 分野4

## 農業・林業・水産業

### 取組1 魅力ある農業・農村の再興



#### 取組概要

津波被害を受けた農地及び損壊した農業用施設の復旧を最優先で進めます。甚大な被害を受けた地域においては、被災前の土地利用や営農方式を抜本的に見直し、広域的で大規模な土地利用や効率的な営農方式の導入などを進め、魅力ある農業・農村の再興に取り組みます。

#### ●県はこれまで、こんな取組を主に行ってきました。

- 営農の再開に向け、東日本大震災に係る農地・農業用施設等の復旧復興のロードマップに基づき、生産基盤の早期復旧を図っています。  
〔成果等〕復旧対象農地約13,000ヘクタールの工事着手率：約87%（完成率約63%）（平成25年10月末現在）  
平成26年3月末の着手率：91%の見込み。
- 農畜産物の生産力を早期に回復させるため、営農再開に向けた技術・経営支援や被災した農業生産施設等の一体的な整備を行っています。  
〔成果等〕復旧対象園芸用ガラス室・ハウス約178ヘクタールの復旧率：約90%、復旧対象畜舎・畜産関連施設190施設の復旧率：約96%（平成25年10月末現在）
- 地域農業の復興を図るため、地域農業の将来像を描いた「経営再開マスタープラン」を作成し、その実現に向け、地域の中心となる経営体への農地集積等に必要な取組を支援しています。

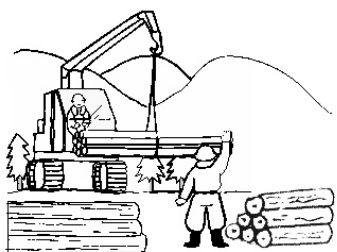
#### ※この取組に対するあなたの認知度（問1）・関心度（問2）について1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
問2	1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない	4 関心がない

#### ※この取組に対するあなたの重視度（問3）・満足度（問4）について1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問3	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要ではない	4 重要ではない	5 分からない
問4	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない

### 取組2 活力ある林業の再生



#### 取組概要

県産材の主要な受入先である沿岸部の合板製造業や製材業などが甚大な被害を受けたことから、これら木材産業の早期再建に取り組むとともに、被災者の住宅再建に必要な木材製品の安定供給に取り組みます。また、津波により喪失した海岸防災林の復旧や、木質バイオマスの有効活用を進めます。

#### ●県はこれまで、こんな取組を主に行ってきました。

- 津波や地震で甚大な被害を受けた合板製造業や製材所などの木材製造業の操業再開を図るため、建屋や製造機械等の施設復旧へ支援しました。  
〔成果等〕被災施設数29施設すべて復旧完了（平成25年度末見込）
- 被災した海岸防災林807ヘクタールの早期復旧に向け、盛土等の基盤造成に着手するとともに、植栽する抵抗性クロマツ苗木の生産体制の強化に取り組みました。  
〔成果等〕基盤造成が完了した海岸防災林96ヘクタール（平成25年度末見込）
- 被災者等の住宅再建を図るため、県産材を使用した住宅建築に支援しました。  
〔成果等〕県産材利用エコ住宅普及促進事業補助264棟（平成25年9月末現在）

#### ※この取組に対するあなたの認知度（問1）・関心度（問2）について1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
問2	1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない	4 関心がない

#### ※この取組に対するあなたの重視度（問3）・満足度（問4）について1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問3	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要ではない	4 重要ではない	5 分からない
問4	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない

## 分野 4

## 農業・林業・水産業



### 取組 3 新たな水産業の創造

#### 取組概要

水産業の早期再開を図るため、水産加工など関連産業が集積する主要漁港の応急整備、がれき撤去等、沿岸漁業拠点の復旧を最優先で実施するとともに、被災した漁業者・事業者の生活・経営再建を漁業団体などと連携しながら強力に支援します。また、水産業集積拠点の再構築及び強い経営体づくりに取り組みます。

#### ●県はこれまで、こんな取組を主に行ってきました。

- 震災直後から漁港内のがれき撤去や、被災した漁港の応急仮工事を実施したことにより全漁港（142漁港）が利用可能となるとともに、本格復旧の工事に着手しました。
- 沿岸・養殖漁業の復旧・復興のための共同利用施設、機器等の整備費を支援しました。  
〔成果等〕カキ処理場、ノリ加工施設などの整備 14市町及び団体、135億円（平成24年度末現在）
- 被災した漁業者が共同利用するための漁船建造費、中古漁船取得・修繕費、定置網購入費用を助成しました。  
〔成果等〕事業実施主体25団体、漁船2,282隻、漁具349セット、定置網98ヶ統（平成24年度末現在）
- 産地魚市場及び水産加工業協同組合の共同利用施設、機器等の整備費を支援しました。  
〔成果等〕38市町及び団体、227億円（平成24年度末現在）

#### ※この取組に対するあなたの認知度（問1）・関心度（問2）について1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
問2	1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない	4 関心がない

#### ※この取組に対するあなたの重視度（問3）・満足度（問4）について1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問3	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要ではない	4 重要ではない	5 分からない
問4	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない



### 取組 4 一次産業を牽引する食産業の振興

#### 取組概要

食産業の早期復興のため、被害の著しい沿岸部の水産加工事業者を中心に、製造施設の復旧に向けた取組から営業再開に向けた原料調達や販売促進活動まで一貫した支援を行います。また、県産品の商談会や様々なPR活動等を通じて事業者の販売促進活動を支援し、被災による消費需要の落ち込みや風評被害に対処します。

#### ●県はこれまで、こんな取組を主に行ってきました。

- 水産物原料調達先の被災により、調達先の変更やOEM生産（自社商品の他社への製造委託）などで継続して市場への商品供給に取り組む企業の掛かり増し経費の助成や、国と連携した施設設備の復旧への助成を行っています。
- 県産農林水産物の安全確保のため、産地毎・海域毎に放射性物質検査を実施し、検査結果を随時新聞や県ホームページで公表しています。  
〔成果等〕検査点数72,012点（平成25年度見込）
- 県産品の展示販売と観光の積極的なPRを展開するため、首都圏の百貨店を中心に物産展を開催しています。  
〔成果等〕県外の百貨店5か所（平成25年度見込）
- 県産農林水産物等の販路拡大の機会を創出するため、ビジネス商談会を開催するとともに、展示会や商談会等に出展する経費への助成を行っています。  
〔成果等〕商談会回数4回、参加数延べ196社（納入業者）（平成25年度見込）

#### ※この取組に対するあなたの認知度（問1）・関心度（問2）について1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
問2	1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない	4 関心がない

#### ※この取組に対するあなたの重視度（問3）・満足度（問4）について1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問3	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要ではない	4 重要ではない	5 分からない
問4	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない



## 分野 4

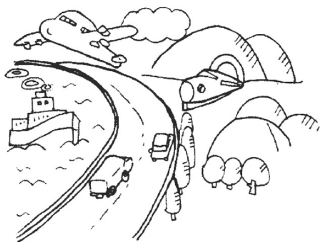
## 農業・林業・水産業

※この分野において、今後、優先すべきと思う施策について1から15のうち、あてはまる番号に○をつけてください（複数選択可）。

<p>取組 1 魅力ある農業・農村の再興</p>	<p>1 生産基盤の早期復旧</p> <p>2 早期営農再開に向けた支援</p> <p>3 農業・農村復興プランの策定及び生産体制の整備に係る支援</p> <p>4 収益性の高い農業経営の実現</p> <p>5 活力ある農業・農村の復興</p>
<p>取組 2 活力ある林業の再生</p>	<p>6 復興に向けた木材供給の確保・産業の維持</p> <p>7 被災住宅・拠点施設復旧に向けた支援</p> <p>8 海岸防災林等の早期復旧及び木質バイオマスの有効活用促進</p>
<p>取組 3 新たな水産業の創造</p>	<p>9 水産業の早期再開に向けた取組</p> <p>10 漁業経営基盤・生産基盤の再建支援</p> <p>11 水産業集積拠点の再構築及び沿岸漁業拠点の集約再編</p> <p>12 新たな経営方式の導入による経営体質強化，後継者確保，漁業の総合産業化等</p>
<p>取組 4 一次産業を牽引する食産業の振興</p>	<p>13 食品製造関連施設の早期復旧及び事業再開支援</p> <p>14 情報発信の強化による販路の拡大</p> <p>15 食材王国みやぎの再構築</p>

## 分野5

## 公共土木施設



### 取組1 道路、港湾、空港などの交通基盤の確保・整備促進

#### 取組概要

震災により被災した施設の機能回復を図るため、早期に本格復旧を完了させるとともに、県土の骨格を形成する高規格幹線道路による高速交通網の整備促進や、国内外に開かれた海上広域物流拠点の整備及び空港機能の充実に取り組めます。

#### ●県はこれまで、こんな取組を主に行ってきました。

- 被災した道路の復旧を進めるとともに、今後起こりうる大規模災害時にも有効に機能する「防災道路ネットワーク」の構築を目指して、三陸縦貫自動車道などの沿岸部の縦軸、みやぎ県北高速幹線道路などの沿岸部と内陸部を結ぶ東西連携軸の強化や、橋梁の耐震化などに重点的に取り組んでいます。また、橋梁の長寿命化対策や計画的な維持管理など、道路ストックマネジメントを推進しています。
- 被災した港湾施設の本格復旧を進め、港湾機能の早期回復に取り組んでいます。また、昨年統合した新たな国際拠点港湾仙台塩釜港の港湾計画の策定（平成25年6月）や、同港の仙台港区及び石巻港区における岸壁や防波堤の整備など、港湾機能の強化・拡充に取り組んでいます。
- 国と連携した仙台空港の災害復旧、耐震対策のほか、航空路線の拡充や利用促進に向けたPR活動を進めるとともに、仙台空港の更なる利便性向上のため、空港の民営化に取り組んでいます。

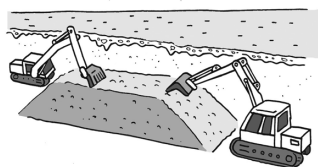
※この取組に対するあなたの認知度（問1）・関心度（問2）について1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
問2	1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない	4 関心がない

※この取組に対するあなたの重視度（問3）・満足度（問4）について1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問3	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要ではない	4 重要ではない	5 分からない
問4	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない

### 取組2 海岸、河川などの県土保全



#### 取組概要

被災した海岸保全施設について、頻度の高い津波を想定した海岸堤防の復旧に取り組めます。被災した河川管理施設については、本格復旧に取り組むとともに、地盤沈下の影響などによる低平地の浸水被害リスクを軽減させるため、総合的な洪水防御対策に取り組めます。また、土砂災害防止対策を実施します。

#### ●県はこれまで、こんな取組を主に行ってきました。

- 津波や高潮から防御するため、海岸保全施設等の緊急復旧対策を早急を実施するとともに、背後地で行われるまちづくりと連携し、防災・減災機能を強化しながら本格復旧に取り組んでいます。（菖蒲田浜海岸、大曲海岸等）
- 決壊した河川堤防等の応急復旧を早急に完了させ、本格復旧を実施しています。（真野川、中貞山運河等）また、地盤沈下の影響により、洪水被害のリスクが高まった低平地の治水安全度を早急に向上させるため、河道改修やダムなどの整備による総合的な洪水防御対策に取り組んでいます。（川内沢川放水路、長沼ダム等）
- 被災した砂防、地滑り、急傾斜地崩壊防止施設の応急復旧や被災箇所の復旧工事を実施しています。また、災害時の警戒体制のための土砂災害警戒区域の指定を推進しています。

※この取組に対するあなたの認知度（問1）・関心度（問2）について1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
問2	1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない	4 関心がない

※この取組に対するあなたの重視度（問3）・満足度（問4）について1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問3	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要ではない	4 重要ではない	5 分からない
問4	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない

## 分野5

## 公共土木施設



### 取組3 上下水道などのライフラインの復旧

#### 取組概要

東日本大震災により被災した上下水道などのライフラインの復旧が復興には不可欠なため、機能が停止した流域下水道の3処理場（仙塩・県南・石巻東部）における処理機能を早急に復旧します。また、上水道・工業用水道等についても、被災箇所の復旧・支援を行います。

#### ●県はこれまで、こんな取組を主に行ってきました。

○清潔で良好な生活環境の確保と水質の保全を図るため、機能が停止した流域下水道の3処理場（仙塩・県南・石巻東部）の処理機能を全面回復しました。

〔成果等〕仙塩・県南・石巻東部の3処理場については、被災前の処理機能に回復（平成24年度完了）

○安全な水道用水・工業用水を安定的に供給するため、震災で被害を受けた管路・施設等の応急復旧を完了しました。引き続き、施設の耐震化や緊急時におけるバックアップ施設の整備を行っています。

〔成果等〕水道用水・工業用水の管路施設復旧による断水解消、同施設の完全復旧（平成24年度完了）

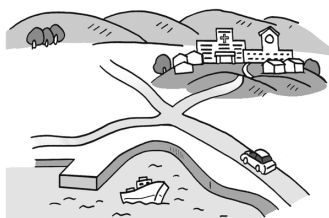
○被災した市町村に対して、水道施設の復旧を図るため、技術的な支援を行っています。

#### ※この取組に対するあなたの認知度（問1）・関心度（問2）について1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
問2	1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない	4 関心がない

#### ※この取組に対するあなたの重視度（問3）・満足度（問4）について1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問3	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要ではない	4 重要ではない	5 分からない
問4	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない



### 取組4 沿岸市町をはじめとするまちの再構築

#### 取組概要

被災市町と連携し、住民の合意形成や地域コミュニティの確保などに配慮しながら、それぞれの地域に応じた新しいまちづくり事業に取り組みます。また、被災した市街地では、土地利用の回復を図るために、まちづくりに整合した基盤整備を行います。

#### ●県はこれまで、こんな取組を主に行ってきました。

○津波被害で移転を余儀なくされた方の住居の再建や、被災した市街地の復興を目指し、土地区画整理事業を進めるため、関係機関との調整や技術的なアドバイスを行うなど、実施する市町への支援を行っています。

〔成果等〕都市計画事業認可された地区の数：14地区（平成25年9月末現在）

○津波被害やその恐れがあり、住居に適さないと認められる場所に住んでいる方の安全な場所への集団移転を進めるため、関係機関との調整や技術的なアドバイスを行うなど、実施する市町への支援を行っています。

〔成果等〕事業計画が国土交通大臣の同意を得た地区数：194地区（平成25年9月末現在）

○二度と同じ津波被害を受けないよう、多重防護施設や避難路となる都市計画道路を整備しています。

〔成果等〕住民説明会を実施した路線の数：8路線（平成25年9月末現在）、測量に着手した路線の数：8路線（平成25年9月末現在）

#### ※この取組に対するあなたの認知度（問1）・関心度（問2）について1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
問2	1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない	4 関心がない

#### ※この取組に対するあなたの重視度（問3）・満足度（問4）について1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問3	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要ではない	4 重要ではない	5 分からない
問4	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない

## 分野5

## 公共土木施設

※この分野において、今後、優先すべきと思う施策について1から11のうち、あてはまる番号に○をつけてください（複数選択可）。

<p>取組1 道路、港湾、空港などの交通基盤の確保・整備促進</p>	<ol style="list-style-type: none"><li>1 高規格幹線道路等の整備</li><li>2 国道、県道の整備及び市町村道整備の支援</li><li>3 橋梁等の耐震化・長寿命化対策</li><li>4 仙台塩釜港(仙台港区, 塩釜港区, 石巻港区, 松島港区)及び地方港湾の整備</li><li>5 仙台空港の復興</li></ol>
<p>取組2 海岸、河川などの県土保全</p>	<ol style="list-style-type: none"><li>6 海岸の整備</li><li>7 河川の整備</li><li>8 土砂災害対策の推進</li></ol>
<p>取組3 上下水道などのライフラインの復旧</p>	<ol style="list-style-type: none"><li>9 下水道の整備</li><li>10 上水道、工業用水道の整備</li></ol>
<p>取組4 沿岸市町をはじめとするまちの再構築</p>	<ol style="list-style-type: none"><li>11 まちづくりと多様な施策との連携</li></ol>

## 分野6 教育



### 取組1 安全・安心な学校教育の確保

#### 取組概要

震災で被害を受けた学校の復旧や児童生徒に対する就学支援、心のケアを行うとともに、震災の経験を踏まえ、児童生徒の災害対応能力を高める教育やより良く生きる態度を育てる「志教育」の一層の推進に取り組みます。

#### ●県はこれまで、こんな取組を主に行ってきました。

- 児童生徒等が安心して教育を受けることができる環境を整備するため、震災で被害を受けた県立学校の復旧工事を行っています。  
〔成果等〕 災害復旧工事が完了した県立学校数（進捗率） 86校（94.5%）（平成25年11月1日現在）
- 震災による様々な環境の変化に伴う児童生徒等の心のケアや不登校問題にきめ細かく対応するため、スクールカウンセラーを配置するなど、支援体制の強化を行っているほか、被災した児童生徒が安心して就学できるよう学用品費等の支給や給食費の援助、奨学資金の貸付け等を行っています。  
〔成果等〕 スクールカウンセラーの配置率（市町村教育委員会・公立中学校・県立高等学校）100%（平成25年11月1日現在）
- 学校教育における防災教育等の充実や地域と連携した防災体制の整備を図るため、公立小・中学校及び県立学校に防災主任を配置しているほか、教職員向けの研修会の開催や児童生徒向けの防災教育副読本の作成をしています。  
〔成果等〕 防災主任配置率（県内公立学校）100%（平成25年11月1日現在）

※この取組に対するあなたの認知度（問1）・関心度（問2）について1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
問2	1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない	4 関心がない

※この取組に対するあなたの重視度（問3）・満足度（問4）について1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問3	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要ではない	4 重要ではない	5 分からない
問4	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない



### 取組2 家庭・地域の教育力の再構築

#### 取組概要

学校が家庭や地域と主体的に関わり、地域コミュニティの再生にも積極的に関与しながら、地域全体で子どもを育てる体制づくりを行うとともに、児童生徒が安全で安心して生活できる環境を整備するため、地域と連携した学校安全の確保に取り組みます。

#### ●県はこれまで、こんな取組を主に行ってきました。

- 震災により子どもを育てる環境が変化したことを踏まえ、家庭の教育力の向上を図り、地域全体で子どもを支える体制を整備するため、子育てサポーターなどの人材育成や家庭教育等に関する情報の提供を行っています。  
〔成果等〕 家庭教育に関する講座への参加延べ人数 27,764人（平成24年度実績）
- 被災した地域の子どもたちに対し、放課後や週末等に学校の教室等を利用し、安全・安心な学習活動拠点を設けるとともに、地域の方々の参画（ボランティア活動等）を得て、子どもたちが様々な学習・体験活動ができるよう支援しています。
- 子どもたちが自然災害や犯罪、交通事故等から身を守る能力を高めるため、安全・防犯教室やスクールガード（学校安全ボランティア）の養成講習会等を開催し、地域ぐるみでの学校安全の確保に取り組んでいます。

※この取組に対するあなたの認知度（問1）・関心度（問2）について1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
問2	1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない	4 関心がない

※この取組に対するあなたの重視度（問3）・満足度（問4）について1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問3	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要ではない	4 重要ではない	5 分からない
問4	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない

## 分野6

## 教育



### 取組3 生涯学習・文化・スポーツ活動の充実

#### 取組概要

震災で被害を受けた社会教育・社会体育施設の復旧、住民主体による地域づくりに向けた生涯学習活動の支援などを行うほか、震災で被害を受けた貴重な文化財の修理・復元や歴史・民俗資料の保全に努め、地域文化の振興に取り組みます。

#### ●県はこれまで、こんな取組を主に行ってきました。

- 津波で大きな被害を受けた松島自然の家などの県立社会教育施設の早期復旧に取り組んでいます。  
〔成果等〕 災害復旧工事が完了した県立社会教育施設・社会体育施設数（進捗率） 14施設（87.5%）（平成25年11月1日現在）
- 震災の記憶・記録を後世に伝えるため、県図書館に「東日本大震災文庫」を設置し、震災に関する図書・雑誌・映像などの収集や一般の利用に供しているほか、被災した文化財を所有する個人や自治体等に対する修理・修復費用の補助、被災地域における防災集団移転などの復興事業に伴う埋蔵文化財の発掘調査を行っています。  
〔成果等〕 被災文化財（国・県指定）の修理・修復事業補助件数（累計） 50件（平成24年度実績）
- 震災からの復興に向けて、県民の多様な学習機会を提供するための各種講座の開催のほか、スポーツを通して活力と絆のあるみやぎを創るため、みやぎヘルシーふるさとスポーツ祭の開催や総合型地域スポーツクラブの設立・育成に対する支援などを行っています。

#### ※この取組に対するあなたの認知度（問1）・関心度（問2）について1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
問2	1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない	4 関心がない

#### ※この取組に対するあなたの重視度（問3）・満足度（問4）について1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問3	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要ではない	4 重要ではない	5 分からない
問4	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない

#### ※この分野において、今後、優先すべきと思う施策について1から9のうち、あてはまる番号に○をつけてください（複数選択可）。

取組1 安全・安心な学校教育の確保	1 学校施設の復旧・再建  2 被災児童生徒等の就学支援  3 児童生徒等の心のケア  4 防災教育の充実  5 「志教育」の推進
取組2 家庭・地域の教育力の再構築	6 地域全体で子どもを育てる体制の整備  7 地域と連携した学校安全の確保
取組3 生涯学習・文化・スポーツ活動の充実	8 社会教育・社会体育施設の復旧と生涯学習活動の推進  9 被災文化財の修理・修復と地域文化の振興



取組1 防災機能の再構築

取組概要

沿岸市町のマンパワー確保等を支援するとともに、消防・防災施設等の復旧強化を行うほか、情報伝達・情報基盤の再構築を行います。また、東京電力株式会社福島第一原子力発電所の事故により生じた県民の不安を解消する取組を行います。

●県はこれまで、こんな取組を主に行ってきました。

○震災により大きな被害を受けた沿岸市町に対し、復興関連事業を行う上で必要なマンパワー確保等の支援を行っています。

〔成果等〕 全国から沿岸市町への職員派遣：882人（県からの派遣162人を含む。）（平成25年10月1日現在）

○防災・減災や地域住民の安全を確保するため、各自治体等からの防災情報等をテレビ・ラジオ・携帯電話等のメディアへ配信するシステムを構築しました。

○東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故により生じた県民の不安を解消するため、学校等も含めた全市町村での放射線測定などを行っています。

〔成果等〕 県内全市町村に設置したモニタリングポストによる24時間連続測定及びリアルタイム公表

学校、幼稚園、保育所等の校庭、園庭等の放射線量測定（1,634施設：平成25年7～8月実施）

住民が持ち込む食材の放射能測定機器の配備及び測定結果の公表（累計16,276件：平成25年8月末現在）

※この取組に対するあなたの認知度（問1）・関心度（問2）について1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
問2	1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない	4 関心がない

※この取組に対するあなたの重視度（問3）・満足度（問4）について1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問3	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要ではない	4 重要ではない	5 分からない
問4	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない



取組2 大津波等への備え

取組概要

震災を踏まえ、地震・津波対策の根本的な見直しを行います。また、震災における災害対策等の検証を行うとともに、震災の記憶を風化させないよう、震災の記録を作成し後世へ語り継いでいくほか、県民の防災意識の醸成に取り組めます。

●県はこれまで、こんな取組を主に行ってきました。

○地域防災計画（地震災害対策編・津波災害対策編）の継続的な見直しを行うほか、今後、沿岸市町が策定する津波避難計画に資するため、宮城県津波対策ガイドラインの見直しを行っています。（平成25年度末策定予定）

○東日本大震災の概要及び県、市町村、国、消防、自衛隊等関係機関の応急・復旧対応と教訓を後世に残すとともに、震災の記憶の風化を防ぐため、震災の記録を作成しています。（平成26年度末公表予定）

※この取組に対するあなたの認知度（問1）・関心度（問2）について1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
問2	1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない	4 関心がない

※この取組に対するあなたの重視度（問3）・満足度（問4）について1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問3	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要ではない	4 重要ではない	5 分からない
問4	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない

## 分野7 防災・安全・安心

### 取組3 自助・共助による市民レベルの防災体制の強化



#### 取組概要

震災の記憶と教訓を語り継ぐ場を設けることを通して防災に対する住民意識の醸成を図るとともに、市町村と連携して地域防災リーダーの育成を推進するなど、地域における防災活動の充実に向けた支援を行います。

#### ●県はこれまで、こんな取組を主に行ってきました。

- 企業や地域において防災活動の中心となる防災リーダーの育成を支援し、自主防災組織の育成、防災訓練への参加促進、防災教育の充実を図っています。
- 県民の生命を守り、財産の被害の軽減を図るため、倒壊の危険性が高いとされる昭和56年5月以前に建てられた木造住宅等の耐震診断・耐震改修及び避難所の耐震診断に対し助成等を行い、耐震化を促進しています。

〔成果等〕耐震診断：768件、耐震改修工事：339件、指定避難場所耐震診断：4件（平成25年3月末現在）

※この取組に対するあなたの認知度（問1）・関心度（問2）について1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
----	---------	-------------	-----------	--------

問2	1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない	4 関心がない
----	---------	-------------	------------	---------

※この取組に対するあなたの重視度（問3）・満足度（問4）について1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問3	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要ではない	4 重要ではない	5 分からない
----	------	--------	-------------	----------	---------

問4	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない
----	------	--------	--------	------	---------



### 取組4 安全・安心な地域社会の構築

#### 取組概要

警察施設の機能強化を図るとともに、被災地を中心としたパトロール活動を強化するための体制を整備し、防犯と安全かつ円滑な交通環境に配慮した安全・安心な地域社会の構築を図っています。

#### ●県はこれまで、こんな取組を主に行ってきました。

- 被災地等における犯罪被害防止のため、仮設住宅、学校等を対象に、広報紙やメール等の各種広報手段を活用して防犯情報や生活安全関連情報を提供し、関係機関と連携した地域住民の安全安心を確保しています。
- 安全・安心な地域社会を構築するため、被災地を中心としたパトロール活動の強化を図るとともに、仮設住宅等における移動交番等を開設し、地域住民の不安解消と要望把握（平成25年1月から9月までの要望等1,109件 うち他機関に対する要望等406件）に努めています。
- 安全で安心な生活基盤となる地域治安組織を強固とするため、仮設住宅、復興住宅、学校及び各地域を対象に防犯ボランティア団体結成（平成25年9月末現在 新たに39団体）及び防犯リーダーの育成を促進するなど、地域住民と連携した防犯対策を推進しています。

※この取組に対するあなたの認知度（問1）・関心度（問2）について1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問1	1 知っている	2 ある程度知っている	3 あまり知らない	4 知らない
----	---------	-------------	-----------	--------

問2	1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない	4 関心がない
----	---------	-------------	------------	---------

※この取組に対するあなたの重視度（問3）・満足度（問4）について1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

問3	1 重要	2 やや重要	3 あまり重要ではない	4 重要ではない	5 分からない
----	------	--------	-------------	----------	---------

問4	1 満足	2 やや満足	3 やや不満	4 不満	5 分からない
----	------	--------	--------	------	---------



## 分野7

## 防災・安全・安心

※この分野において、今後、優先すべきと思う施策について1から12のうち、あてはまる番号に○をつけてください（複数選択可）。

<b>取組1</b> 防災機能の再構築	1 被災市町村における行政機能の回復 2 防災体制の再整備等 3 原子力防災体制等の再構築 4 災害時の医療体制の確保 5 教育施設における地域防災拠点機能の強化
<b>取組2</b> 大津波等への備え	6 津波避難施設の整備等 7 震災記録の作成と防災意識の醸成
<b>取組3</b> 自助・共助による市民レベルの防災体制の強化	8 地域防災リーダーの養成等 9 木造住宅等の震災対策
<b>取組4</b> 安全・安心な地域社会の構築	10 警察施設等の早期機能回復及び機能強化 11 交通安全施設等の早期機能回復及び機能強化 12 防犯・防災に配慮した安全・安心な地域社会の構築

## 下記のテーマについてお聞きします。

### 1 地産地消について

**問1** : あなたは、普段から宮城県産の食品（食材）を意識して購入していますか。  
1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- |                       |                      |
|-----------------------|----------------------|
| 1 意識して購入している          | 2 どちらかといえば意識して購入している |
| 3 どちらかといえば意識して購入していない | 4 意識して購入していない        |
| 5 分からない（意識していない）      |                      |

**付問1** : 問1で【1】又は【2】を選んだ方にお聞きします。

あなたが、宮城県産の食品（食材）を購入する理由について、1から9のうち、あてはまる番号に○をつけてください（2つ以内）。

- |             |                |
|-------------|----------------|
| 1 鮮度が良い     | 2 旬（季節感）の食材がある |
| 3 色や形が良い    | 4 価格が安い        |
| 5 味が良い      | 6 生産者の応援をしたい   |
| 7 安全で安心感がある | 8 特に理由はない      |
| 9 その他（      | ）              |

**付問2** : 問1で【3】又は【4】を選んだ方にお聞きします。

あなたが、宮城県産の食品（食材）を購入していない理由について、1から8のうち、あてはまる番号に○をつけてください（2つ以内）。

- |                                |                 |
|--------------------------------|-----------------|
| 1 購入したい食品に宮城県産のものがない           |                 |
| 2 身近に宮城県産の食品を取り扱っているお店がない（少ない） |                 |
| 3 ブランド力（知名度）がない                | 4 価格が高い         |
| 5 おいしいと思わない                    | 6 安全性が低く、安心感がない |
| 7 特に理由はない                      |                 |
| 8 その他（                         | ）               |

### 2 暮らしと環境について

**問2** : 環境保全の取組として、あなたが、日常生活の中でいつも行っていることはありますか。  
1から16のうち、あてはまる番号をすべて選び○をつけてください。

- |   |                       |
|---|-----------------------|
| 1 生ゴミはたい肥化したりする                           | 2 お風呂の残り湯を洗濯や掃除に使う    |
| 3 物は修理して長く使う                              | 4 地域の組織に参加して集団資源回収を行う |
| 5 余暇には自然と触れ合うように心がける                      |                       |
| 6 地域の緑化や環境美化活動に参加する                       |                       |
| 7 買い物に行く時は、マイバッグを持参し、不要なレジ袋をもらわない         |                       |
| 8 近距離は車の使用を控え、歩いたり、自転車を使用する               |                       |
| 9 NPOの環境保全活動に参加する                         |                       |
| 10 買い物の時に省エネ商品や環境にやさしい商品を選ぶ               |                       |
| 11 冷暖房を控え、まず衣服で工夫し、冷暖房器具の使用時間を短くする        |                       |
| 12 不用品をフリーマーケットなどで再利用やリサイクルする             |                       |
| 13 急発進をせず、早めのアクセルオフに心がける                  |                       |
| 14 クリーンエネルギーカーや太陽光発電設備（ソーラーパネル）を取り入れ、活用する |                       |
| 15 1から14のうちいつも行っているものはない                  |                       |
| 16 分からない                                  |                       |

## 最後に、この調査に対する御意見などをお聞きします。

**問1** : この調査についてどのように感じましたか。

下記のそれぞれの項目について、あてはまる選択肢を1つ選び○をつけてください。

① 設問の量

ア 少ない

イ ちょうど良い

ウ 多い

② 文章説明の分かりやすさ

ア 分かりやすい

イ ふつう

ウ 分かりにくい

③ 文字の量

ア 少ない

イ ちょうど良い

ウ 多い

④ 記入方法の分かりやすさ

ア 分かりやすい

イ ふつう

ウ 分かりにくい

**問2** : この調査に回答するために、合計でどのくらいの時間がかかりましたか。

あてはまる選択肢を1つ選び○をつけてください。

ア 1時間未満

イ 1時間以上2時間未満

ウ 2時間以上3時間未満

エ 3時間以上

**問3** : この調査に参加したことにより、県内で行われているさまざまな取組について理解が深まったと思いますか。あてはまる選択肢を1つ選び○をつけてください。

ア 大いに理解が深まった

イ 少し理解が深まった

ウ 前と変わらなかった

**問4** : この調査は、県民の意見を県政に反映させる方法として適切だと思いますか。

あてはまる選択肢を1つ選び○をつけてください。

ア 適切である

イ どちらかといえば適切である

ウ どちらかといえば適切ではない

エ 適切ではない

※ 【ウ】 又は 【エ】 とお答えいただいた方にお聞きします。

あなたは、県民の意見を県政に反映させる方法として、どのような方法が望ましいと思いますか。御意見・アイディアなどがございましたら御記入願います。

{

}

県政全般について、御意見、御要望などがございましたら下の枠内に御記入ください。

《 御協力ありがとうございました 》

御回答いただいた調査票は12月27日(金)までに投函をお願いします。



復興へ  
頑張ろう！  
みやぎ

県民意識調査 調査票  
平成25年12月 宮城県



環境にやさしい植物油インキを使用しています。再生紙を使用しています。